

第3回 東海国立大学機構 技術発表会 募集要項

(東海国立大学機構 統括技術センター技術職員向け)

主催 東海国立大学機構 統括技術センター

1. 目的

本技術発表会は、教育研究系技術職員が日頃の教育・研究支援業務の中で得られた技術や知識、組織運營業務において培った知見を広く発表することで、技術職員の相互交流を促し、技術力の向上を図ることを目的とする。

2. 開催日時

令和6年3月5日(火) 9:00 - 17:00 (予定)

3. 会場

名古屋大学 オークマ工作機械工学館 オークマホール, IB 電子情報館中棟1階 プレゼンテーションスペース

4. 開催方式

口頭発表 ハイブリッド(会場およびオンライン)
ポスター発表 ポスター会場での対面発表

5. 参加者

東海国立大学機構の職員, 中部大学の技術職員, 東海北陸地域の大学・高専・研究所等の技術職員

6. 募集内容

(1) 発表テーマ

技術職員が日常携わっている業務(教育支援, 研究支援, 組織運営など)全般

(2) 発表形式

(A) 口頭発表

- ・ 講演時間 20分(発表 15分, 質疑応答 5分, 交代時間を含む)
- ・ 会場またはオンラインでMicrosoft Teams の画面共有による発表

(B) ポスター発表

- ・ 発表時間 60分程度を予定
- ・ 掲示サイズ 縦 180cm, 横 180cm

(3) 募集数

(A) 口頭発表 9件程度

(B) ポスター発表 12 件程度

- ・ ポスター発表では、発表者は時間をかけて詳細な説明をすることができます。聴講者は質問を通してより専門的な意見交換ができます。
- ・ 応募状況によって、発表件数および発表形式等を各支援室と協議の上、調整することがあります。

7. スケジュール

- | | |
|----------------------------|----------------|
| (1) 応募開始 (受付開始) | 令和5年11月20日 (月) |
| (2) 応募締め切り | 令和5年12月22日 (金) |
| (3) 予稿提出締め切り | 令和6年1月10日 (木) |
| (4) 接続テスト | 令和6年2月末頃を予定 |
| (5) 口頭発表プレゼンテーション資料の提出締め切り | 令和6年2月29日 (木) |
| (6) 本稿原稿提出締め切り | 令和6年3月20日 (水) |

8. 応募方法 (東海国立大学機構技術職員向け)

発表者は、締め切り日までにホームページで応募を行って下さい。

応募先 : <https://entry.tech.nagoya-u.ac.jp/2024/presen.php>

問い合わせ先 : wg-soumu@tech.nagoya-u.ac.jp

9. 発表資料, 予稿, 本稿

(1) 発表資料 (口頭発表のプレゼンテーション資料)

- ・ 口頭発表のプレゼンテーション資料は Teams の画面共有機能により表示します。令和6年2月29日までに各支援分野の座長へ資料を提出してください。

(2) 了承事項

- ・ 予稿原稿の差し替えは予稿締め切り日までとします。
- ・ 原稿は「本稿」「予稿」とも原則ホームページで公開します。
- ・ 著作権を侵害しないように注意して下さい。
- ・ 個人及び団体などを誹謗中傷する内容は禁止します。
- ・ JST(国立研究開発法人科学技術振興機構)のデータベースに収録予定です。
- ・ ホームページ掲載およびデータベース収録を希望しない方は事前に申し出て下さい。

(3) 予稿の形式

- ・ 予稿の提出形式は Word ファイルのみとします。
- ・ サイズは A4, 文字のみの場合は 1/2 ページ, 画像・表などを利用する場合は 1 ページとします。
- ・ 文字数は 200~400 文字(文字のみ, 1/2 ページ)および 300~600 文字(画像・表などを利用時, 1 ページ)を目安とします。
- ・ 余白設定は上下左右それぞれ 20mm として下さい。
- ・ Word ファイルのサイズは上限を 1MB とします。
- ・ 編集で原稿に手を加えるのは「PDF ファイル化してパスワードで改変等の制限を付ける」

および「文字のみの予稿をA4用紙1ページにまとめる」ことに限ります。

- ・ 原稿の修正をしたい場合は修正したWordファイルを改めて提出して下さい。
- ・ 文字化け・表やグラフのデータのデータ抜け(こちらで変換した際に関数式のみがPDF化される)などが過去に何度か起こっていますので予稿提出前に必ずデータが埋め込まれていることを確認して下さい。また、PDF化した時に多少構成にずれが生ずる場合があります。ご了承下さい。

(4) 本稿の形式

- ・ 本稿の書式はホームページで公開する本稿テンプレートに記載されます。

(5) 予稿・本稿に関する問い合わせ先 wg-genkou@tech.nagoya-u.ac.jp

10. その他

- ・ プログラム, その他の変更事項はホームページに掲載します。
- ・ 技術発表会后, 名古屋大学東山キャンパス内で情報交換会の開催を予定しています。
- ・ 技術発表会全般に関する問い合わせ先 wg-soumu@tech.nagoya-u.ac.jp

第3回 東海国立大学機構 技術発表会 実行委員名簿

所属	氏名(敬称略)	担当	所属大学
情報通信技術支援室	田島 嘉則	HP (名大集会研修企画係)	名古屋大学
	田中 昌二	HP	岐阜大学
	伊藤 康広	HP (名大集会研修企画係)	名古屋大学
	西山 哲広	HP	名古屋大学
	島田 啓史	HP	名古屋大学
	渡邊 美穂	HP	岐阜大学
環境安全技術支援室	長嶋 宏弥	会場 (名大集会研修企画係)	名古屋大学
	梶原 謙次郎	広報・編集	岐阜大学
	松浪 有高	総務, 企画, 会計・懇親会 (名大集会研修企画係代表)	名古屋大学
	紙枝 良輔	広報・編集	岐阜大学
装置開発技術支援室	山本 浩治	会場, 会計・懇親会 (名大集会研修企画係)	名古屋大学
	小林 和宏	広報・編集 (名大集会研修企画係)	名古屋大学
	大西 崇文	企画 (名大集会研修企画係)	名古屋大学
	土井 富雄	会場	名古屋大学
	加藤 渉	会場	名古屋大学
計測・制御技術支援室	児島 康介	総務 (名大集会研修企画係)	名古屋大学
	陰地 宏	広報・編集 (名大集会研修企画係)	名古屋大学
	川端 哲也	代表 (名大集会研修企画係)	名古屋大学

	久島 萌人	会場	名古屋大学
分析・物質技術支援室	池田 晃子	企画（名大集会研修企画係）	名古屋大学
	森野 慎一	副代表, 広報・編集（名大集会研修企画係）	名古屋大学
	尾山 公一	広報・編集（名大集会研修企画係）	名古屋大学
	鳥居 実恵	会場	名古屋大学
生物・生体技術支援室	吉本 高士	総務（名大集会研修企画係）	名古屋大学
	伊藤 麻里子	会計・懇親会（名大集会研修企画係）	名古屋大学
	小島 久恵	広報・編集（名大集会研修企画係）	名古屋大学
	大山 貴之	企画	岐阜大学
	今度 匡祐	副代表, 総務	岐阜大学
	浅野 文子	会場	名古屋大学
フィールド技術支援室	酒向 隆司	副代表, 企画	岐阜大学
	吉村 文孝	会場	名古屋大学
	有代 直人	総務	岐阜大学